



ほけんだより 7月号

2026年7月
宮保育園
看護師

夏に多い感染症

咽頭結膜炎（プール熱）

夏風邪の一種で感染力が強く、唾液や鼻水、目やになどで感染します。プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼうし、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうしができ、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。

流行性角結膜炎（はやり目）

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。



ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。



歯科検診・内科健診・検尿

終わりました

受診の必要な園児には用紙にてお知らせしました。受診をお願いします。またサポートブックへの記入も忘れず行ってください。

虫歯予防の観点からも、歯が生えたら、半年に1度は歯科にて検診を受けましょう。一生使う大切な歯です。ぜひ、かかりつけの歯科医さんを見つけてくださいね。

6月の感染情報

溶連菌

とびひ

結膜炎（細菌性）

発熱で早退、欠席の方もみえました。

医師の診断を受けて自宅療養期間を過ご

してください。登園に悩まれる方は、職員

にご相談ください。

